

令和 6 年 度
(2024 年度)

帰国生徒選抜学生募集要項

横浜国立大学都市科学部

目 次

帰国生徒選抜日程の概要	1
横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
都市科学部入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	3
1. 都市科学部帰国生徒選抜とは	5
2. 募集学科、募集人員	5
3. 出願資格	5
4. 出願手続	6
5. 入学検定料	7
6. 出願書類等	8
7. 選抜日程及び試験場	10
8. 合格者発表	11
9. 入学者選抜方法及び選抜のポリシー	12
10. 入学手続	14
11. 試験当日に欠席した場合及び不合格となった場合に備えて	14
12. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談	14
13. 注意事項	15
14. 個人情報の取り扱いについて	16
15. 学生の居住施設について	17
入学検定料コンビニ支払方法のご案内	18
交通案内図	19
キャンパス案内図	21

＜添付書式＞ ※22 ページ目以降

出願の際には、以下の様式を本学ウェブサイトよりダウンロードして印刷して使用してください。様式の印刷は、「A4 サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」とします。指定の方法以外で印刷した書類は一切受け付けません。

- ① 出願書類等送付内訳書
- ② 志願票・受験票・写真票
- ③ 特色活動説明書・学習計画書・自己推薦書
- ④ 入学検定料「収納証明書」等貼付用紙
- ⑤ A. 出願書類等送付用ラベル
- ⑥ B. 受験票及び合格通知書等送付用ラベル
- ⑦ C. 入学手続書類等送付用ラベル

帰国生徒選抜日程の概要



出願書類受付期間

令和5年（2023年）9月14日（木）～21日（木）

第1次選抜

建築学科：実技及び筆記試験 令和5年（2023年）10月14日（土）
(都市社会共生学科：書類選抜)

第1次選抜合格者発表

令和5年（2023年）10月25日（水）

第2次選抜

令和5年（2023年）11月18日（土）

最終合格者発表

令和5年（2023年）11月29日（水）

入学手続受付期間

令和5年（2023年）11月30日（木）～12月7日（木）

●横浜国立大学入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

【横浜国立大学（YNU）が求める学生像】

YNUは、4つの実践的「知」すなわち「知識・教養」「思考力」「コミュニケーション力」「倫理観・責任感」を身に付けた人材の育成を目指す。よって、自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び、世界中からの友と語らい、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探究・解決能力を身に付け、社会のリーダーとしてグローバルな共生社会への貢献を目指す次の入学を求める。

- 入学後の修学に必要な幅広い基礎学力を備え、確かな知識や技能を身に付けたい人
- 知的好奇心や科学的探究心を持ち、新たな発見やアイデアを創造する思考力や判断力を獲得したい人
- 社会が直面する諸課題を解決するために、多様な人々と協働して主体的に社会へ参画する強い意志と責任感を持ちたい人
- 国境を超えたグローバル時代において、外国人学生と共にコミュニケーション力を高め、世界を舞台に発信・飛躍したい人
- 大学院に進学し、さらに高度の知識・技能を身に付け、高度専門職業人として社会に貢献したい人

【横浜国立大学（YNU）の入学者選抜の基本方針】

YNUの大学入学者選抜は、入学者が高等学校段階までに身に付けた力を、大学が発展・向上させ、社会に送り出す大学教育システムを前提に、学部、学科・課程（学士の学位を授与する教育課程プログラム）の卒業認定・学位授与の方針（Policy1ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（Policy2カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、入学志願者に求める学力を構成する3つの要素（※）を多面的・総合的に評価するものとする。学部、学科・課程は、高等学校で履修すべき科目等をあらかじめ具体的に明示するとともに、大学入学後の教育課程プログラムとの関連を十分に踏まえつつ、次に掲げる学力検査の実施方針に基づき入試方法の多様化、評価尺度の多元化に努める。

（※）学力を構成する3つの要素

- ・ 基礎的・基本的な知識・技能
- ・ 知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力
- ・ 主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

横浜国立大学では、学士課程における教育目標の達成のため、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、入学者受入の方針（アドミSSION・ポリシー）の3つのポリシーに加え、学士課程教育の質保証の方針（教学マネジメントPDCA・ポリシー）を含めた4つの方針について明確化し、公表しています。

<https://www.ynu.ac.jp/education/plan/initiative/>

●都市科学部入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【都市科学部が求める学生像】

都市を担う人間とそれを支える自然環境、社会環境、文化システムなどを対象として、文理にわたる幅広い視点から社会課題を科学的に分析・考察・実践することにより解決し、多彩な分野で活躍できる人材の育成を目指す。よって、次に示す人の入学を求める。

- 理工系と人文社会系の知識を学ぶことで文理両面やダイバーシティ（多様性）の視点、複眼的思考を身に付けたい人
- ローカル・グローバルにわたる多次元的な世界を相互理解できる広い視野をもち、横断的な課題解決能力、総合力を身に付けたい人
- 上記の視点と視野・知識・能力・技術を身に付けて、街づくり、都市文化・社会基盤構築、自然との調和で都市の未来に貢献したい人

●学科の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

◎都市社会共生学科

- 1) 人文社会科学分野の知識や技能を活用し、われわれの未来にとって豊かで美しく、国際的・文化的に魅力のある都市社会の発展に寄与したい人
- 2) 歴史・文化・地域・社会に関する深い理解にもとづいて、現代社会、都市社会の多様な課題を考究し、時代や状況に応じた制度づくりや新しい芸術・文化の構想によってこれからの社会に貢献したい人
- 3) 地球的な視野を持ってダイバーシティ（多様性）がはらむ創造的な可能性、および格差や貧困などの問題を把握し、人間生活の社会の向上のための活動を国内外で行いたい人

◎建築学科

- 1) 建築の思想を中心に芸術から工学まで幅広く学び、これからの時代を担う建築を都市の中に構想できる創造的な建築家になりたい人
- 2) 自然災害に強く安全な建築や街づくりに貢献したいと願い、そこに集い住まう人たちの生命と財産を守ることができる建築構造エンジニアや建築構造デザイナーになりたい人
- 3) 自然と調和した住空間のデザインスキルを身に付け、地球環境との均衡を保ちつつ人々の健康で快適な生活を実現できる建築環境設備エンジニアになりたい人
- 4) 都市や建築の成り立ちや歴史的変遷を知り、未来社会に向けた持続可能な新しい街づくりを実践できる都市計画プランナーや都市デザイナーになりたい人
- 5) 建築や都市に関する知見を生かして、地域社会や国際社会のファシリテーションやマネジメントに積極的に関わっていきいたい人

● 学ぶ分野・授与学位

都市科学は、今までの人文社会科学の領域、建築学の領域、都市基盤施設に係る領域、環境に係るリスクを学ぶ領域を、新たに都市を学ぶために再構成した学問です。

建築と都市基盤施設を学ぶだけでなく、人間とその営みを学ぶことを中心に据え、本学の文理融合の蓄積とリスク共生の強みを活かし、これらの4つの領域から構成される、今までにない学領域として都市科学を創出しました。

すなわち都市科学は、都市を担う人間と支える文化、社会を対象として、都市社会の構想と設計のために人文社会科学領域を再構成し、都市を形作る建築物及び都市基盤施設の計画や設計及び運用、維持に係る課題とともに、これらを取り巻く全ての広い意味での自然環境、社会環境を対象に、それらにまつわるリスクとの共生に係る課題を、科学的な分析を通して取り組む学問です。

● 都市社会共生学科 【授与学位：学士（学術）】

都市を担う人間と支える文化、社会を対象として、都市社会の構想と設計のために人文社会科学領域を再構成した学領域。今までの人文社会科学の伝統である「人間と社会のあり方への相対化や批判的思考」に立脚し、都市社会の構想と設計のために、理工系科目との連携及び実践的な取り組みの視点を組み入れて、既存の価値観やパラダイムを問い直し、これからの都市社会の課題に取り組む分野

● 建築学科 【授与学位：学士（工学）】

建築理論、都市環境、構造工学、建築デザインの領域から実践的かつ幅広く学ぶだけでなく、人間の営み、発想、思想に関わる人文社会科学領域との連携及び自然環境や社会環境に係るリスクを踏まえて学ぶ分野

令和 6 年度（2024 年度） 横浜国立大学都市科学部

帰国生徒選抜学生募集要項

1. 都市科学部帰国生徒選抜とは

横浜国立大学では、都市科学部で学び研究する事を強く望む、海外での修学経験を有する人に対して門戸を広げるため、従来型の筆記試験を課さない入試を実施します。

この入試は自己推薦で志願することができます。

この入試では関心の深さ、意欲の強さ、志望学科への適性等、従来型の筆記試験では測り得なかった点について書類選考や面接、実技、小論文等を通して多面的な選抜がなされます。また、入学後に、皆さんと国内で学んだ学生とが同じ学びの場で交流することによる、視野の拡大などの互いの相乗効果を期待しています。そのため、本学都市科学部を志望する理由、入学後何がやりたいのか、そのためにどんなことを準備してきたのかについて、特に海外での経験をどのように活かしていこうとするのかが強く問われます。

まずは、あなたが志望する学科の「選抜のポリシー」を読んでみてください。そしてそのポリシーに自分があてはまると思ったなら、是非チャレンジしてください。

2. 募集学科、募集人員

学 部	学 科	募集人員
都市科学部	都市社会共生学科	若干名
	建築学科	2 名

[注] 選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

3. 出願資格

【基礎資格】

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で次の(1)～(4)のいずれかに該当する者

- (1) 外国において学校教育における 12 年の課程を令和 4 年（2022 年）4 月 1 日から令和 6 年（2024 年）3 月 31 日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者で、外国の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて学校暦 2 年以上継続して学校教育を受けた者
- (2) 外国の教育制度に基づいて外国に設置された学校から、引き続き日本の高等学校の第 3 学年若しくは中等教育学校の第 6 学年に編入し、令和 5 年（2023 年）4 月から令和 6 年（2024 年）3 月までに卒業又は卒業見込みの者で、次の①・②のどちらかを満たす者
 - ① 外国の学校教育制度に基づく中学校ないし高等学校に通算 3 年以上在籍した者
 - ② 外国の学校教育制度に基づく高等学校に学校暦 2 年以上継続して在籍した者
- (3) 外国において次の a ～d のいずれかを令和 4 年（2022 年）又は令和 5 年（2023 年）に授

与された者

- a. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
- b. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
- c. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
- d. グレートブリテン及び北アイルランド連合王国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 (GCEA レベル資格)

[3科目以上合格(評価E以上)していること]

- (4) 外国において文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC, ACSI, NEASC, CIS)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を令和4年(2022年)4月1日から令和6年(2024年)3月31日までに卒業(修了)又は卒業(修了)見込みの者

注1:「外国において学校教育における12年の課程」とは、地理的場所的に外国で、原則として、その国において制度上正規の学校教育に位置付けられたものであって、卒業(修了)により大学への受験資格を得られることを要します。インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者(3.出願要件(3)又は(4)を満たす者は除く)については、本規定によって出願が認められないケースや出願資格の確認等に時間がかかる場合があるので、早めに照会してください。

注2:外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

注3:本学他学部また都市科学部他学科の帰国生徒選抜(外国学校出身者選抜を含む)との併願は認めません。また、本学都市科学部の総合型選抜との併願も認めません。

4. 出願手続

(1) 出願期間

令和5年(2023年)9月14日(木)から令和5年(2023年)9月21日(木)まで必着

[注] 上記出願期間内に必着するように郵便局の窓口から発送してください。ただし、締切日〔9月21日(木)〕を過ぎて到着した出願書類のうち、【9月20日(水)の発信局消印のある書留速達郵便】に限り受理します。

(2) 出願方法

出願書類を取り揃え、角形2号(24 cm×33 cm)以上の封筒に入れ、表に本学所定の<A. 出願書類等送付用ラベル>を貼付し、郵便局の窓口から書留速達で郵送してください(出願方法は郵送に限ります)。

(3) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等で本学所定の様式で作成・提出する必要があるものについては、本学ウェブサイトより様式をダウンロードし、各自印刷して使用してください。

本学所定の様式の印刷は、全て「A4サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」として
ください。これ以外の方法で印刷したものは、一切受け付けません。

本学所定の様式掲載 URL : <https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.htm>

5. 入学検定料

(1) 入学検定料の払込、提出について

- ① 払込金額 17,000 円
- ② 払込期間 出願期間 1 ヶ月前から払い込みができます。出願期間に間に合うように払い込んでください。
- ③ 払込場所 以下のコンビニエンスストア
【セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート】
- ④ 払込方法
ア. 店内にある情報端末機を操作の上、必ずレジにてお支払いください。
イ. 情報端末機の操作手順は、18 ページの「入学検定料コンビニ支払方法のご案内」を参照してください。
ウ. 払込時に別途必要な払込手数料は志願者本人の負担となります。

⑤ 提出方法

セブン・イレブン、ローソン、ミニストップで払い込みいただいた場合は「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「検定料収納証明書」部分を切り取り、本学部所定の出願書類「入学検定料収納証明書等貼付用紙」に貼り付けて提出してください。ファミリーマートで払い込みいただいた場合はレシート（受領書）を出願書類に貼り付けて提出してください。レシート（受領書）の原本は予めコピーを取り、手元に保管してください。

[注] 入学検定料が払い込まれていない場合や、払い込み済みの「入学検定料収納証明書等」が所定の添付用紙欄に貼り付けられていない場合は、出願を受理出来ません。

(2) 入学検定料の返還について

払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

① 入学検定料の返還請求ができるもの

- ア. 入学検定料を払い込んだが横浜国立大学都市科学部帰国生徒選抜に出願しなかった場合
- イ. 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ウ. 出願書類等の不備により出願が受理されなかった場合
- エ. 第1次選抜（建築学科を除く）で不合格になった場合

② 返還する検定料の金額

志願者の申し出により前記「①ア、イ、ウ」については 17,000 円を、「①エ」については 13,000 円を返還します。

(注) 日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料は志願者負担となります。

③ 返還請求の方法

<前記「①ア、イ」に該当する場合>

理工学系都市系支援課都市科学部学務係（連絡先は本募集要項最終ページ）に連絡してください。連絡があった後に「検定料返還請求書」をお送りしますので、必要事項を記入のうえ郵送してください。

<前記「①ウ」に該当する場合>

出願書類等返却の際に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入のうえ郵送してください。

<前記「①エ」に該当する場合>

第1次選抜結果通知の際に該当者に通知をします。

6. 出願書類等

提出書類等	摘 要
(1) 志願票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。
(2) 受験票・写真票	本学所定の用紙に必要事項を記入し、受験票・写真票の所定欄に写真を貼り付けてください。 写真は、縦4 cm×横3 cmで出願前3ヶ月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真を使用してください。
(3) 最終出身学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書	出身学校長が作成したもの。
(4) 最終出身学校の成績証明書	出身学校長が作成したもの。 ただし、日本の高等学校又は中等教育学校後期課程に在学したことがある場合は、当該学校長が作成した所定の調査書も併せて提出してください。調査書が発行できない場合は、在籍証明書+成績証明書（両方とも発行できない場合は片方でも可）の提出でも構いません。その場合、調査書が発行できない旨のメモ書きも同封してください。
(5) 資格証明書等 ※該当者のみ提出	・出願資格の【要件】(3) aにより出願する者は、国際バカロレアの資格証書の写しを提出してください。出願期間中に資格証書の写しが提出できない場合は、出願時にはIB最終試験6科目の成績評価証明書を提出し、資格証書の写しは提出できるようになってから速やかに提出してください。
	・出願資格の【要件】(3) bにより出願する者は、アビトゥアの一般的大学入学資格証明書の写しを提出してください。
	・出願資格の【要件】(3) cにより出願する者は、バカロレア（フランス共和国）の資格証書の写しを提出してください。
	・出願資格の【要件】(3) dにより出願する者は、GCEA レベル資格証明書の写しを提出してください。
	・出願資格の【要件】(4)により出願する者は、修了証明書又は修了見込証明書を提出してください。また、当該教育施設が認定を受けていることを証明する書類をあわせて提出してください。なお、証明する書類が提出できない場合は、評価団体から認定を受けている旨記載がある学校案内等（当該学校が発行のもの）の提出でも構いません。

(6) TOEFL iBT 又は IELTS (Academic Module) (オンライン版を含む) の成績証明書の本紙 ※該当者のみ提出	都市社会共生学科志願者は、次のア・イのいずれかを提出してください。 ア TOEFL iBT の成績証明書を提出する場合 令和3年(2021年)9月以降に実施された TOEFL iBT のスコアを試験実施機関 EDUCATIONAL TESTING SERVICE (ETS) から直接横浜国立大学に送付する手続きをしてください。横浜国立大学のコード番号は <u>0410</u> です。出願期間内に必着するよう早めに手続きをしてください。 ※令和5年(2023年)7月以降に直送手続きを行った場合は、<u>Official Score Report の送付手続きに加え、出願書類として①Official Score Report の送付手続きを行ったことが分かる書類(送付手続き完了時の画面のコピーなど)と、②受験者本人用スコア (Examinee Score Report) のコピー</u>を提出してください。 ※事情により ETS から本学への直送が不可能な場合は、Examinee Score Report (原本) で確認を行いますので、その他の出願書類と一緒に郵送してください。確認後、原本は返却します。 ※TOEFL-ITP (団体向けテスト) のスコアについては、受付できません。 ※TOEFL iBTはTest Dateスコアを採用します。 ※TOEFL iBTはHome Editionおよびペーパー版テスト(Paper Edition)を含みます。 イ IELTS (Academic Module) (オンライン版を含む) の成績証明書を提出する場合 令和3年(2021年)9月以降に実施された IELTS (Academic Module) のスコア (Test Report Form) を試験実施機関から直接横浜国立大学に送付する手続きをしてください。出願期間内に必着するよう早めに手続きをしてください。 IELTS Online を受験した場合は、試験結果確認画面から Test Report Form (受験者用控え) の PDF をダウンロード・印刷して、提出してください。
(7) 特色活動説明書 ※該当者のみ提出	都市社会共生学科志願者は、本学所定の用紙に必要事項を記入してください。特色活動説明書の作成要領は、12 ページを参照してください。
(8) 学習計画書 ※該当者のみ提出	都市社会共生学科志願者は、本学所定の用紙に必要事項を記入してください。学習計画書の作成要領は、12 ページを参照してください。
(9) 自己推薦書 ※該当者のみ提出	建築学科志願者は、本学所定の用紙に必要事項を記入してください。自己推薦書の作成要領は、13 ページを参照してください。
(10) パスポートの写し	志願者本人のパスポートの写し (<u>国籍が記載されている部分</u>) を提出してください。
(11) 在留カードの写し ※該当者のみ提出	外国籍を有する志願者は、在留カードのコピー(両面)を提出してください。

(12) 入学検定料 注：本学では、災害等で被災した受験生の進学機会を確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は https://www.ynu.ac.jp/exam/index.html を確認してください。	払込金額 17,000 円 「収納証明書」等を貼付用紙の貼付欄に貼付して出願書類と同封してください。 (※払込の方法については、7 ページ「5. 入学検定料」を参照してください。)
(13) B. 受験票及び合格通知書等送付用封筒(角形2号) 2通	本学所定の様式「B. 受験票及び合格通知書等送付用ラベル①・②」をダウンロードして印刷し、切手貼付欄に 400 円分の切手を貼付し、住所・氏名を明記のうえ、封筒(角形2号)に貼付してください。 (住所は日本国内に限ります。)
(14) C. 入学手続書類等送付用ラベル①②	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、住所・氏名を明記してください。合格通知及び入学手続書類等の送付に使用します。 (封筒には貼付せず、ラベルのみ提出してください。)

[注1] 外国の学校又は機関が発行した英語以外の外国文の書類については、その和訳文を作成し、これに日本国在外公館の証明(翻訳者の署名証明)又は我が国の公証人の公証(翻訳者の署名認証)を受け、併せて提出してください。

[注2] 外国の学校又は機関が発行した外国文の書類については、上記の提出書類のうち、どれにあたる書類なのかメモ書きや付箋等を付して分かるようにして提出してください。また、原本を提出する書類の中で、その書類が発行元の機関から1通しか発行されない等の理由により、原本の返却を希望する場合も、必ずその旨のメモ書きや付箋を付してください。

7. 選抜日程及び試験場

(1) 第1次選抜

<都市社会共生学科>

出願書類による書類選抜を行います。

<建築学科>

出願書類による書類審査に加え、実技及び小論文試験を行います。

① 実技試験日：令和5年(2023年)10月14日(土)

② 試験時間：(午前)9時30分から11時30分、(午後)13時00分から15時30分

③ 試験場：横浜国立大学(横浜市保土ケ谷区常盤台)

※試験当日の詳細(集合時間・集合場所等)については、受験票を郵送する際に通知します。

(2) 第2次選抜

<全学科>

① 試験日：令和5年(2023年)11月18日(土)

② 試験場：横浜国立大学(横浜市保土ケ谷区常盤台)

※試験当日の詳細(集合時間・集合場所等)については、第1次選抜合格者に対して通知します。

※なお、試験内容に関する問い合わせには、一切お答えできません。

8. 合格者発表

(1) 第1次選抜合格者発表

令和5年(2023年)10月25日(水)12時頃、本学ウェブサイト to 合格者受験番号を掲載するとともに、志願者全員郵便にて合否を通知します。

(2) 最終合格者発表

令和5年(2023年)11月29日(水)12時頃、本学ウェブサイト to 合格者受験番号を掲載するとともに、最終合格者のみへ合格通知書と入学手続書類を郵送します。

※合格者発表用ウェブサイト (<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>)

※ウェブサイトでの掲載期間は、各合格者発表日から概ね4日間程度とします。

※電話による合否の問い合わせには一切応じません

※入試問題(面接を除く)の正解・解答例または出題意図を、本学ウェブサイト to 合格者発表後概ね14日間程度開示します。(<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/public/index.html>)

9. 入学者選抜方法及び選抜のポリシー

都市社会共生学科	選抜のポリシー	
		グローバルな感覚・感性を持ち、物質文明・産業社会を超えた都市やコミュニティの新しい「共生」の問題を考察し、積極的に行動できる人材を求めます。
	選抜方法	
		【第1次選抜】 書類選抜とします。以下の書類により、都市社会共生学科への熱意と適性の評価を行います。 (1) 特色活動説明書及び学習計画書 ・特色活動説明書（本学様式） これまで自分がおこなってきた特色ある活動について、その内容と意義や魅力を、600字程度で具体的に説明してください。文書は手書きが条件です。図や写真を入れても結構ですが字数に含みません。図や写真には簡潔な説明を付けてください。 ・学習計画書（本学様式） 以下の点について、600字程度で記述してください。 ① 都市・社会・文化の領域で特に関心を持っていることは何か ② その関心を大学でどのように深め、社会や世界でどのように活かしていきたいか 文書は手書きが条件です。図や写真を入れても結構ですが字数に含みません。 図や写真には簡潔な説明を付けてください。 (2) 最終出身学校の成績証明書等 都市社会共生学科への適性を判断するために使用します。 (3) TOEFL iBT 又は IELTS (Academic Module) (オンライン版を含む) の成績証明書 基礎学力の評価及び都市社会共生学科への適性を判断するために使用します。 【第2次選抜】 第1次選抜合格者に対して、文章実技+面接試験による選抜を行います。 文章実技では、文化的・社会的現象に関する600字程度の作文を当日に課します。面接試験は複数の面接員による個人面接で、志望動機や学習計画、海外体験と合わせて、文章実技の内容についても質疑を行い、基本的な理解、論理的思考力及び表現力を総合的に評価します。 【最終合格者決定】 第2次選抜の成績及びTOEFL iBT 又は IELTS (Academic Module) の成績証明書の内容により、最終合格者を決定します。なお、選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。 ※大学入学共通テストは課しません。

建 築 学 科	選抜のポリシー	
		創造力と独創力をもち、自分の頭脳と手を動かし、思考したことを表現できる能力を持つ人を評価し、人間が誰でも本来持っている、空間に対する感受性を考查します。
	選抜方法	
		【第1次選抜】 書類審査に加え、実技及び小論文試験とします。 以下により、建築学科への熱意と適性の評価を行います。 (1) 自己推薦書（本学様式） 海外での生活経験をふまえて、建築学科に対する熱意を1,000字程度で自己推薦してください。 図を入れても結構ですが字数に含みません。文字・図は手書きが条件です。 (2) 成績証明書等 建築学科への適性を判断するために使用します。 (3) 実技試験及び小論文 自己推薦書による適性及び能力を判断するために実技試験（造形に関する思考力・表現力の検査）及び小論文（建築を中心としたテーマ に対する思考力、表現力、独創性、論理性の検査）を課します。 建築学科のウェブサイト、実技試験の出題例を公開していますので、参考にしてください。 建築学科ウェブサイト https://www.ynu-arc.jp/admission/ 【第2次選抜】 第1次選抜合格者に対して、複数の面接員による面接試験を課します。海外で学んだこと、大学で学びたいことと海外経験の活かし方の関わりに対する考え、および、口頭試問による論理的思考力・理解力・表現力を評価します。 【最終合格者決定】 第2次選抜時の試験の結果により、最終合格者を決定します。なお、選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。 ※大学入学共通テストは課しません。

10. 入学手続

合格通知を受けた者は、郵送（書留速達）により以下の期間内（必着）に入学手続を行ってください。なお、期間内に入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱い、これ以降の入学手続を認めません。

（１） 入学手続期間

令和5年（2023年）11月30日（木）から令和5年（2023年）12月7日（木）必着
合格者には、合格通知書とともに入学手続書類等を郵送します。入学手続の詳細は、同封の「入学手続について」で確認してください。

【入学手続に必要な費用】

入学料 282,000 円〔現行〕

【入学後に必要な費用】

授業料 半期分 267,900 円〔現行〕
(年額) 535,800 円〔現行〕

[注1] 入学料及び授業料は、改定される場合があります。

[注2] 入学手続完了者が特別の事情により入学辞退した場合、入学料は返還できません。

[注3] 在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

[注4] 入学料・授業料以外の諸経費として、学生教育研究災害傷害保険料、TOEFL-ITP 受験料（必修英語科目の習熟度別クラス編成および単位認定に利用）、校友会費・同窓会費の納付についての案内等を、入学手続き関係書類に同封してお知らせします。

（２） 入学手続に関する留意事項

①合格者が、期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取扱い、これ以降の入学手続を認めません。

②上記（１）で入学手続を完了した者が、特別な理由により入学を辞退する場合は、「入学辞退願」（本学所定の様式）を令和6年（2024年）3月31日までに横浜国立大学長に提出し、その許可を得た場合に限り認められます。（令和6年（2024年）4月1日以降に「入学辞退願」を提出しても入学辞退は認められません。退学の手続きが必要となります。）

11. 試験当日に欠席した場合及び不合格となった場合に備えて

帰国生徒選抜志願者は、試験当日に欠席した場合及び不合格となった場合に備えて、「前期日程」及び「後期日程」の合計2つの大学・学部にも出願することができます。なお、その際は大学入学共通テストの指定教科・科目の受験等、志望する大学・学部の出願要件に留意してください。

12. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談

心身の障がい等により、受験及び修学の上で配慮を必要とする場合は、出願する前に必ず理工学系都市系支援課都市科学部学務係（連絡先は本募集要項最終ページ）に相談してください。また、出願受付後の不慮の事故などで負傷し、受験及び修学の上で配慮が必要となった場合も、その時点で速やかに申し出てください。

なお、下表から判断できない場合については、お尋ねください。

【代表的な事項】

区 分	障 が い の 程 度
視覚障がい	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの

聴覚障がい	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため配慮を必要とするもの

【事前相談の方法及び連絡先】

- (1) 事前相談は、様式例を参考に申請書を作成し、診断書（写）または身体障害者手帳（写）、その他参考資料を添えて申請してください。
- (2) 申請内容によっては対応に時間を要する場合もあるので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。
- (3) 申請・連絡先
〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台 79-6
横浜国立大学理工学系都市系支援課都市科学部学務係
電話番号 045-339-3124、4463

【参考】事前相談申請書様式例

(様式例) A 4 判縦	
横浜国立大学長 殿	令和 年 月 日 氏名（ふりがな） 生年月日 住所〒 電話番号
横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。	
記	
1. 志望する学部・学科 2. 出願を予定している入試 3. 障がい等の種類・程度 4. 受験上の配慮を希望する事項・内容 5. 修学上の配慮を希望する事項・内容 6. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容 ※期末試験等についても記入 7. その他	
(添付書類) 診断書（写）または身体障害者手帳（写）、その他参考資料	

13. 注意事項

- (1) 志望できる学科は 1 つに限ります。出願後の学科の変更は認めません。
- (2) 出願後の書類内容の変更は認めません。

- (3) 出願にあたっては、提出書類に不備のないよう十分に注意してください。出願書類等に不備がある場合は受理しないことがあります。なお、提出された出願書類等は特別な事情がない限り、原則として返却しません。
- (4) 以下の行為は、不正行為となります。不正行為があった場合は、直ちに受験を中止させ、退場の措置を取り、以後の受験を認めません。また、すでに受験した教科の成績は無効とします。
- ①カンニングをすること。また、他の受験者に答えを教える等カンニングの手助けをすること。
 - ②試験開始前に問題冊子を開いて解答を始めること。また、試験終了の指示に従わず、鉛筆等を持っていたり解答を続けていたりすること。
 - ③試験時間中に問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ④試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・タブレット端末・イヤホン等の電子機器類や定規・辞書等の補助具を使用すること ※使用を許可されたものを除く
- (5) 以下の行為は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(4)と同じです。
- ①試験時間中に、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・タブレット端末・イヤホン等の電子機器類や定規・辞書等の補助具をカバンの中にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。※使用を許可されたものを除く
 - ②試験場、試験室及び控室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ③試験場、試験室及び控室において、監督者等の指示に従わないこと。
 - ④その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (6) 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合や、試験中の不正行為が判明した場合は、入学後でも入学の許可を取り消すことがあります。また、不正行為の態様によっては、警察に被害届を提出する場合があります。
- (7) 帰国生徒選抜についての不明な点は、理工学系都市系支援課都市科学部学務係（連絡先は本募集要項最終ページ）に照会してください。

14. 個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等（教育学部の個別学力検査等に関する提出書類を含む）に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、以下の目的のために利用します。
- ①合格者への連絡業務（奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付、生協資料の送付）及び入学手続業務
 - ②入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学料免除（留学生を除く）・授業料免除等の福利厚生関係の資料
 - ③入学後の教務関係（学籍管理、修学指導等）
 - ④本学における広報・諸調査・研究（入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・分析を含む）
 - ⑤入学者の個人情報について本学関連団体である校友会及び同窓会の入会手続きに必要な範囲で提供する場合があります。
- 調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。
それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。
- (2) 上記(1)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。
- 受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

15. 学生の居住施設について

学生寮への入居希望者は、合格発表より前に申請手続きが必要となる場合があるため、各自において学務・国際戦略部学生支援課ウェブサイトの学生寮のページの入居募集案内を確認し、期間内に手続きを行うこと。

(<https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/>)

入学検定料 コンビニ支払方法のご案内

入学検定料をコンビニエンスストアにて払い込む場合は、下記のコンビニ端末を操作の上、レジにてお支払いください。(出願期間 1 ヶ月前からお支払いいただけます。)

1 お申込み

セブン-イレブン マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある
「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」より
お申込みください。



学び・教育

入学検定料等支払

LAWSON Loppi MINISTOP Loppi

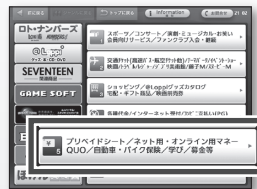
<https://www.lawson.co.jp>

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある
「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」より
お申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

学び・教育・各種検定試験

大学・短大・専門・小・中・高校等お支払い

あなたと、コンビニに、 FamilyMart

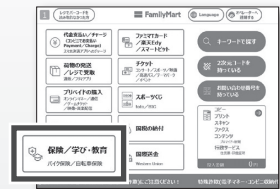
マルチコピー機

<https://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある
「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「保険／学び・教育」より
お申込みください。



保険／学び・教育

学び・教育

大学・短大・大学院 入学検定料支払いサービス

横浜国立大学

をタッチし、申込情報を入力して「払込票／申込券」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

① コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、マルチコピー機)が出力されますので、
30分以内にレジにてお支払いください。

*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

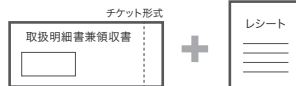
払込手数料	入学検定料(5万円未満)1件につき	税込 495円
-------	-------------------	---------

注) 前期日程及び後期日程の両方に出願する場合は、2件分の払込手数料がかかります。

(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)

② お支払い後チケットとレシートの2種類を お受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または
「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。



(ファミリーマート)

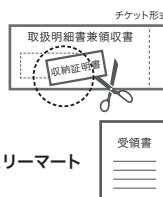
② お支払い後 レシート(受領書)を お受け取りください。



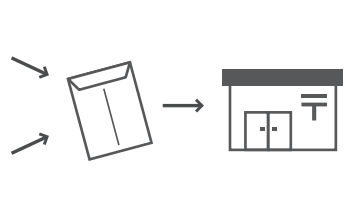
「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の場合、
「収納証明書」部分を切り取り、
「レシート」の場合、レシートをコピーして本体を
入試要項などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は
使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

セブン-イレブン
ローソン
ミニストップ



ファミリーマート



3 出願

【入試に関するお問合わせ先】 横浜国立大学 都市科学部(学務係) TEL 045-339-3124

<受付時間> 月曜日～金曜日 9:00～17:00(12:45～13:45昼休み) ※祝日を除く

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

交通案内図

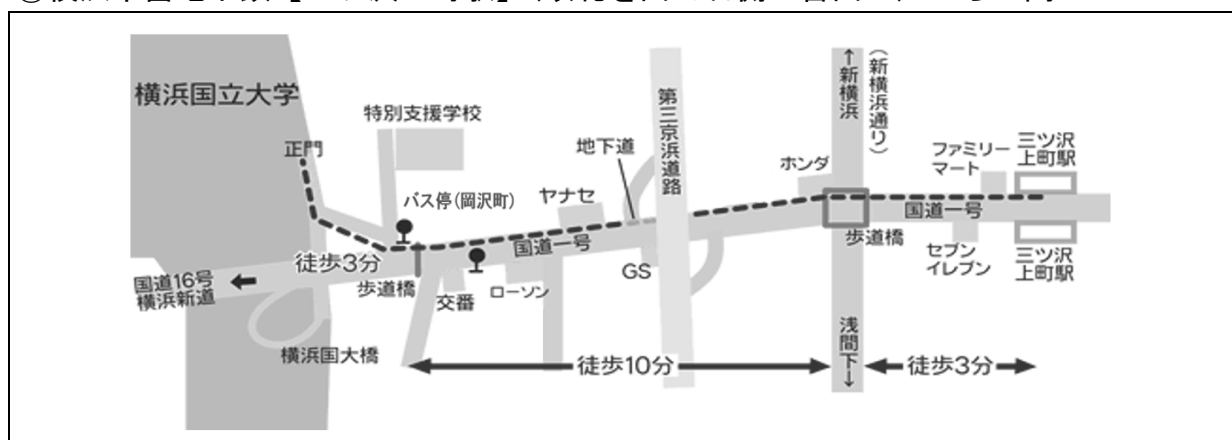
※本学までの経路の詳細は、本学ウェブサイトの「アクセス案内」を参照してください。

<https://www.ynu.ac.jp/access/index.html>

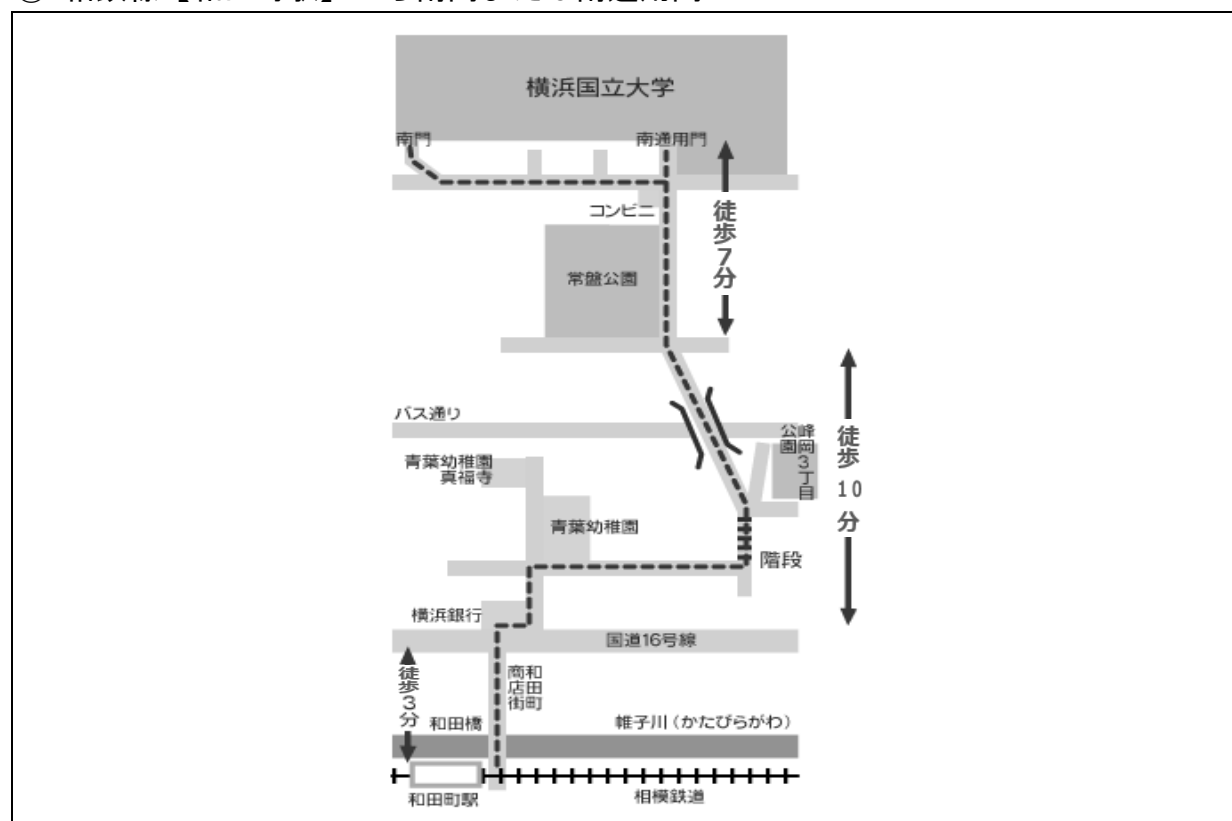
※羽沢横浜国大駅から本学までの経路には、歩道が非常に狭い箇所がありますので、通行には十分注意してください。

※バスは、運行本数や乗車人員に限りがあるほか、渋滞や悪天候の影響を受けやすく、予測した時間どおりに本学へ到着できないことがあるため、試験当日はバスの利用を推奨していません。

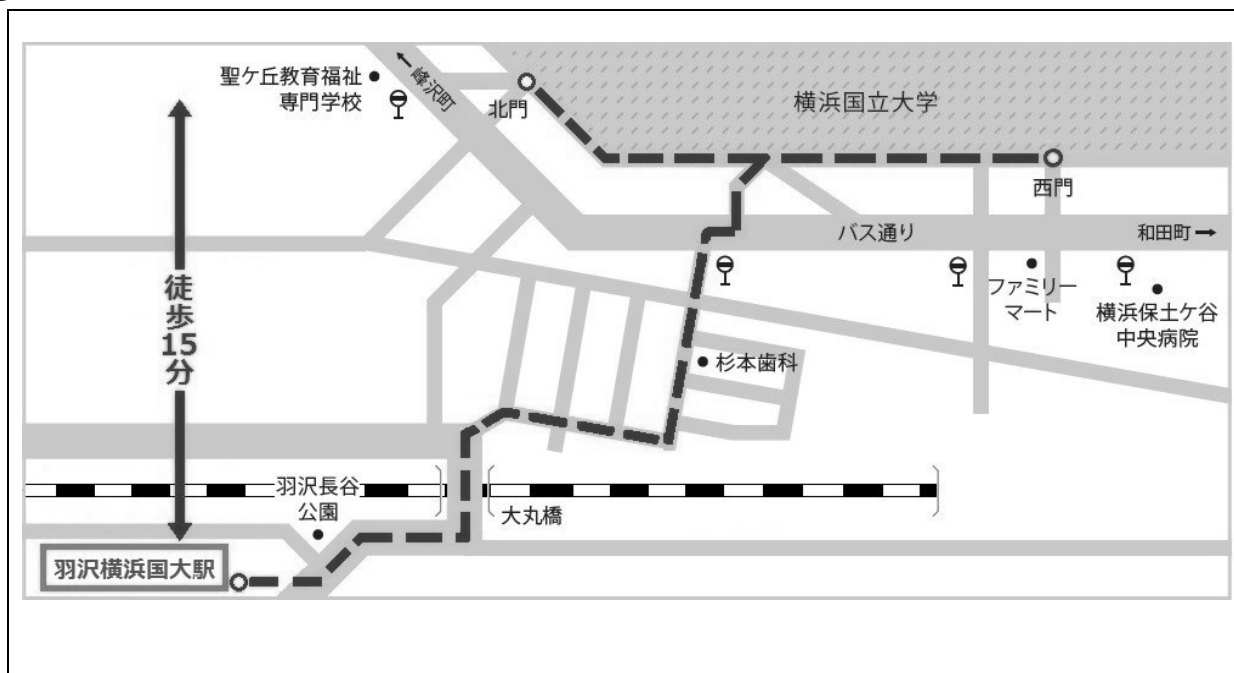
①横浜市営地下鉄【三ツ沢上町駅】（改札を出て右側2番出口）から正門へ



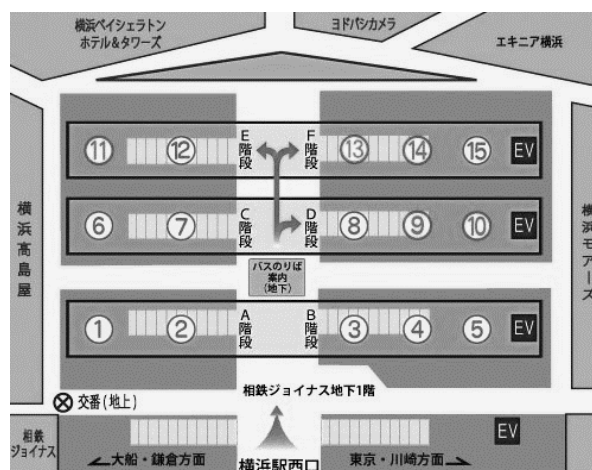
② 相鉄線【和田町駅】から南門または南通用門へ



③ 相鉄線・JR線【羽沢横浜国大駅】から西門または北門へ



④ バス【横浜駅西口】から正門または大学構内（平日のみ）バス停留所へ



バス会社	乗り場	行き先	【下車停留所】
横浜市営バス	11 番	202 系統「(和田町経由) 横浜駅西口行」 208 系統「(市民病院経由) 横浜駅西口行」	岡沢町
	14 番	循環内回り 201 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
	14 番	急行 329 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
相鉄バス	10 番	浜 10 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
	10 番	浜 5 系統「交通裁判所経由横浜駅西口行」	岡沢町
神奈中バス	13 番	01 系統「中山駅行」	岡沢町

注 1 大学構内のバス停留所（横浜国立大学正門前、国大中央、国大北、国大西、大学会館前、国大南門）は、平日のみ利用可能です。

注 2 上記のバス案内には、運行本数が少ない路線や土曜休日は運行しない路線も含まれます。
バスの発車時刻等は、各バス会社のウェブサイト等で確認してください。

キャンパス案内図



受験番号	※
氏 名	

令和6年度（2024年度） 帰国生徒選抜 出願書類等送付内訳書

- 各書類に不備がないことをチェック欄に「○」印を記入して確認してください。
- 提出書類等は、本内訳書を一番上にして、以下 (1) ～ (14) の順に重ねてクリップで留めてください。
出願書類に不備があった場合は受理しないことがあります。
- 外国の学校又は機関が発行した外国文の書類については、上記の提出書類のうち、どれにあたる書類なのかメモ書きや付箋等を付して分かるようにして提出してください。また、原本を提出する書類の中で、その書類が発行元の機関から1通しか発行されない等の理由により、原本の返却を希望する場合も、必ずその旨のメモ書きや付箋を付してください。

チェック欄	提出書類等	摘 要
	(1) 志願票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。
	(2) 受験票・写真票	本学所定の用紙に必要事項を記入し、受験票・写真票の所定欄に写真を貼り付けてください。 写真は、縦4cm×横3cmで出願前3ヶ月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真を使用してください。
	(3) 最終出身学校の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	出身学校長が作成したもの。
	(4) 最終出身学校の成績証明書	出身学校長が作成したもの。 ただし、日本の高等学校又は中等教育学校後期課程に在学したことがある場合は、当該学校長が作成した所定の調査書も併せて提出してください。調査書が発行できない場合は、在籍証明書＋成績証明書（両方とも発行できない場合は片方でも可）の提出でも構いません。その場合、調査書が発行できない旨のメモ書きも同封してください。
	(5) 資格証明書等 ※該当者のみ提出	・出願資格の【要件】(3) aにより出願する者は、国際バカロレアの資格証書の写しを提出してください。出願期間中に資格証書の写しが提出できない場合は、出願時にはIB最終試験6科目の成績評価証明書を提出し、資格証書の写しは提出できるようになってから速やかに提出してください。
		・出願資格の【要件】(3) bにより出願する者は、アビトゥアの一般的大学入学資格証明書の写しを提出してください。
		・出願資格の【要件】(3) cにより出願する者は、バカロレア（フランス共和国）の資格証書の写しを提出してください。
		・出願資格の【要件】(3) dにより出願する者は、GCEA レベル資格証明書の写しを提出してください。
		・出願資格の【要件】(4)により出願する者は、修了証明書又は修了見込証明書を提出してください。また、当該教育施設が認定を受けていることを証明する書類をあわせて提出してください。なお、証明する書類が提出できない場合は、評価団体から認定を受けている旨記載がある学校案内等（当該学校が発行のもの）の提出でも構いません。

チェック欄	提出書類等	摘 要
	(6) TOEFL iBT 又は IELTS(Academic Module) (オンライン版を含む) の成績証明書の本紙 <u>※該当者のみ提出</u>	都市社会共生学科志願者は、以下の手続きを行うか、書類を提出してください。 ア TOEFL iBT の成績証明書を提出する場合 令和3年(2021年)9月以降に実施された TOEFL iBT のスコアを試験実施機関 EDUCATIONAL TESTING SERVICE(ETS)から直接横浜国立大学に送付する手続きを行う。 ※令和5年(2023年)7月以降に直送手続きを行った場合は、Official Score Report の送付手続きに加え、出願書類として①Official Score Report の送付手続きを行ったことが分かる書類(送付手続き完了時の画面のコピーなど)と、②受験者本人用スコア(Examinee Score Report)のコピーを提出してください。 イ IELTS(Academic Module) (オンライン版を含む) の成績証明書を提出する場合 令和3年(2021年)9月以降に実施された IELTS(Academic Module)のスコア(Test Report Form)を試験実施機関から直接横浜国立大学に送付する手続きをしてください。出願期間内に必着するよう早めに手続きをしてください。 IELTS Online を受験した場合は、試験結果確認画面から Test Report Form (受験者用控え) の PDF をダウンロード・印刷して、提出してください。
	(7) 特色活動説明書 <u>※該当者のみ提出</u>	都市社会共生学科志願者は、本学所定の用紙に必要事項を記入してください。特色活動説明書の作成要領は、12 ページを参照してください
	(8) 学習計画書 <u>※該当者のみ提出</u>	都市社会共生学科志願者は、本学所定の用紙に必要事項を記入してください。学習計画書の作成要領は、12 ページを参照してください。
	(9) 自己推薦書 <u>※該当者のみ提出</u>	建築学科志願者は、本学所定の用紙に必要事項を記入してください。自己推薦書の作成要領は、13 ページを参照してください。
	(10) パスポートの写し	志願者本人のパスポートの写し(国籍が記載されている部分)を提出してください。
	(11) 在留カードの写し <u>※該当者のみ提出</u>	外国籍を有する志願者は、在留カードのコピー(両面)を提出してください。
	(12) 入学検定料	払込金額 17,000 円 「収納証明書」等を貼付用紙の貼付欄に貼付してください。 ※払込の方法については、7 ページ「5. 入学検定料」を参照してください。
	(13) B. 受験票及び合格通知書等送付用封筒(角形2号) <u>2通</u>	本学所定の様式「B. 受験票及び合格通知書等送付用ラベル①・②」をダウンロードして印刷し、切手貼付欄に 400 円分 の切手を貼付し、住所・氏名を明記のうえ、 封筒(角形2号)に貼付 してください。(住所は日本国内に限ります。)
	(14) C. 入学手続書類等送付用ラベル①②	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、住所・氏名を明記してください。 合格通知及び入学手続書類等の送付に使用します。 (封筒には貼付せず、ラベルのみ提出してください。)

令和6年度（2024年度） 横浜国立大学都市科学部帰国生徒選抜 志願票

受験番号		※		志望学科		学科	
フリガナ				生 年 月 日	西暦 年 月 日生		
氏 名		(男 ・ 女)					
連 絡 先	志願者	住所 〒					
		電話 ()-()-()					
	E-mail						
	保護者等	氏 名			続 柄		
		住所 〒					
	電話 ()-()-()						
	国内連絡先	氏 名			本人との関係		
		住所 〒					
電話 ()-()-()							

出願資格

出願者は必ず記入してください。
*入学年・卒業年については西暦で記入し、該当箇所には○をしてください。

	区分	学 校 名	学校所在国及び都市名	*入学年	*卒業年	修学年数	
学	〔初等教育〕 小学校			年 月 入学	年 月 卒業・中退		
				年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退		
				年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退		
	〔中等教育〕 中学・高等学校			年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退		
				年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退		
				年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退		
				年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退		
	その他			年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退		
	歴	国際バカロレア資格取得年（該当者のみ記入）		年		在学年数の 合計	年 月
		バカロレア資格取得年（該当者のみ記入）		年			
アビトゥア資格取得年（該当者のみ記入）		年					
GCEA レベル資格取得年（該当者のみ記入）		年					
特記事項							

- (注意) 1. ※欄は記入しないでください。
2. 幼稚園、保育園教育は含まれません。
3. 「飛び級」や「繰り上げ卒業」等の事実があれば、特記事項にその旨を記入してください。
4. 上記欄に書ききれないときは、適当な別紙に記入し、添付してください。

【次のページも記入してください】

氏 名		受験番号	※
-----	--	------	---

滞在国・地域	
海外在留 期間	年 月 ～ 年 月
渡航理由 (海外に在留 した理由を 記入してく ださい。)	
趣味・スポーツ 特殊技能など	
性格、行動に ついての長所、 短所など	

(注意) ※欄は記入しないでください。

記入上の注意

- ・書体は楷書またはローマ字活字、数字は算用数字を使用してください。
- ・志望する学科を1つ記入してください。
- ・受験票と写真票には同一の写真を貼付してください。（写真の裏面には氏名を記入してください）
- ・この用紙は＜切り取り線＞に沿って切り離し、受験票と写真票は切り離さないで提出してください。
- ・※欄には記入しないでください。

＜切り取り線＞

＜切り取り線＞

令和6年度（2024年度）横浜国立大学 都市科学部

帰国生徒選抜

受験票

受験番号	※
志望学部	都市科学部
志望学科	学 科
フリガナ	
氏 名	

※切り離さないこと

写 真 欄

縦4cm×横3cm

出願前3ヶ月以内に撮影したもの

令和6年度（2024年度）横浜国立大学 都市科学部

帰国生徒選抜

写真票

受験番号	※
志望学部	都市科学部
志望学科	学 科
フリガナ	
氏 名	

写 真 欄

縦4cm×横3cm

出願前3ヶ月以内に撮影したもの

令和 6 年度（2024 年度）都市科学部帰国生徒選抜 特色活動説明書

受験番号	※
氏 名	

※欄は記入しないでください。

令和 6 年度（2024 年度）都市科学部帰国生徒選抜 特色活動説明書

受験番号	※
氏 名	

※欄は記入しないでください。

令和6年度（2024年度）都市科学部帰国生徒選抜 学習計画書

受験番号	※
氏 名	

※欄は記入しないでください。

This image shows a full page of primary-ruled notebook paper. It features alternating light blue and white horizontal bands. Vertical red lines are placed at regular intervals to create margins. The leftmost margin is wider than the others, providing space for writing or drawing. The entire page is enclosed in a thin black border.

令和6年度（2024年度）都市科学部帰国生徒選抜 学習計画書

受験番号	※
氏 名	

※欄は記入しないでください。

[illegible]

受験番号	※
氏 名	

※欄は記入しないでください。

[illegible]

 20×20

受験番号	※
氏 名	

※欄は記入しないでください。

This image shows a full page of handwriting practice paper. It features a series of horizontal lines spaced evenly down the page. Between each pair of horizontal lines, there are two vertical dashed lines that divide the space into three equal-width columns. This layout is designed to help learners practice letter formation and alignment by providing a structured grid. The entire page is white with black lines, and there is no text or other markings present.

 20×20

受験番号	※
氏 名	

※欄は記入しないでください。

[illegible]

 20×20

受験番号	※
氏 名	

※欄は記入しないでください。

This image shows a full page of handwriting practice paper. It features multiple rows of horizontal guidelines. Each row consists of three lines: a solid top line, a dashed middle line, and a solid bottom line. The rows are repeated down the entire page, providing a structured space for practicing letter formation and alignment. There are no margins or additional markings on the page.

 20×20

受験番号	※
------	---

入学検定料「収納証明書」等
(入学検定料 17,000 円) 貼付用紙

令和 6 年度（2024 年度）横浜国立大学都市科学部帰国生徒選抜

志望学科		フリガナ	
		氏 名	

「収納証明書」等

貼付欄

(入学検定料 17,000 円)

(注)「収納証明書」等の印字内容を必ず確認のうえ
貼り付けてください。

- 必ず 18 ページ「入学検定料 コンビニ
支払方法のご案内」で指定されているコ
ンビニエンスストアのレジで払い込んで
ください。
(ATM 不可)
- 「収納証明書」等の印字内容が読み取れ
ない場合は受理できないので、ご注意く
ださい。
- 支払いを行ったコンビニエンスストアで
発行された下記の書類を、左の枠内にし
っかり貼り付けてください。

1. 「セブン-イレブン」
「取扱明細書」の「収納証明書」部分（切
り取って貼り付けてください）
2. 「ローソン」「ミニストップ」
「取扱明細書兼受領書」の「収納証明書」
部分（切り取って貼り付けてください）
3. 「ファミリーマート」
レシート（受領書）（コピーして原本を
貼り付けて提出し、コピーは手元に保管
してください）

※欄には記入しないでください。

[切手貼付欄]

速達

〒240－8501

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79－6
横浜国立大学 理工学系都市系支援課
都市科学部学務係 行

帰国生徒選抜

入学志願書類等在中

書留

書留引受番号貼付欄

差出人	志望学部	都市科学部	学科
	住所	〒 電話番号（ ） ー	
	氏名	フリガナ -----	

<A. 出願書類等送付用ラベル>

[切手貼付欄]

400 円 分 の
切 手 貼 付

速達

(郵便番号)

〒

--	--	--

 —

--	--	--	--

(住所) *日本国内の住所を記入。

(氏名)

様

大学側記入欄

受 験
番 号

入試関係書類在中

差
出
人

〒240-8501
神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6
横浜国立大学 理工学系都市系支援課 都市科学部学務係
TEL : 045-339-3124、4463

<B. 受験票及び合格通知書等送付用ラベル①>

[切手貼付欄]

400 円 分 の
切 手 貼 付

速達

(郵便番号)

〒

--	--	--

 —

--	--	--	--

(住所) *日本国内の住所を記入。

(氏名)

様

大学側記入欄

受 験
番 号

入試関係書類在中

差
出
人

〒240-8501
神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6
横浜国立大学 理工学系都市系支援課 都市科学部学務係
TEL : 045-339-3124、4463

<B. 受験票及び合格通知書等送付用ラベル②>



速達



(郵便番号)

〒

--	--	--

 —

--	--	--	--

(住所) *日本国内の住所を記入。

(氏名)

様

大学側記入欄	
受験 番号	

入試関係書類在中

差 出 人	〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6 横浜国立大学 理工学系都市系支援課 都市科学部学務係 TEL : 045-339-3124、4463
-------------	--

<C. 入学手続書類等送付用ラベル①>



速達



(郵便番号)

〒

--	--	--

 —

--	--	--	--

(住所) *日本国内の住所を記入。

(氏名)

様

大学側記入欄	
受験 番号	

入試関係書類在中

差 出 人	〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6 横浜国立大学 理工学系都市系支援課 都市科学部学務係 TEL : 045-339-3124、4463
-------------	--

<C. 入学手続書類等送付用ラベル②>

不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について

公共交通機関の乱れや自然災害、人為災害、疫病・感染症の影響などにより、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、志願票に記載のメールアドレスへお知らせします。また、横浜国立大学都市科学部公式Twitter (https://twitter.com/ynu_cus)でもお知らせします。

これらの不測の事態が生じた場合は、試験日程や入学者選抜方法を変更した上で、入学者の選抜を行うことがあります。

ChatGPTをはじめとする生成AIの利用について

横浜国立大学では、学生に対して、ChatGPTなどの生成AIに対する注意喚起を行っています。入学試験に関しても、下記の注意事項を踏まえて、必要な提出書類等の作成を行うようお願いします。

なお留学生の皆さんは、下記の他、必要に応じて、各国・地域の方針・法令等も踏まえるようお願いします。

注意事項

生成AIに入力した情報は、AIの学習に利用されたり、意図せず漏洩したりする恐れがあります。また生成AIの出力する情報は、出典が明らかではなく、虚構や、偏った主張、倫理上問題のある表現などが含まれている危険性があります。

出願書類等の作成に当たっては、横浜国立大学の「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、自らの責任において十分に考えたものを提出してください。

注意!!

試験日や下見時に、本学周辺（特に岡沢町バス停から正門までの間にある通路・階段など）や最寄駅（和田町，三ツ沢上町，羽沢横浜国大）で本学職員を装って受験者を誘導・整理し、受験番号・住所・氏名・電話番号を記入させた後に「現金」を請求する者がいますが、これらの者と本学とは一切関係がありませんので、被害に遭わないように十分注意してください。

問い合わせ先

横浜国立大学理工学系都市系支援課都市科学部学務係

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-6

[窓口取扱時間] 8:30～12:45, 13:45～17:00

土日・祝日・夏季休業日（8月11日～18日）及び年末年始（12月28日～1月3日）を除く。

TEL : 045-339-3124、4463

FAX : 045-339-3321

E-mail : cus.jimu@ynu.ac.jp

※問い合わせは、志願者本人が行うこと。